

2021-2022年度 333-E地区
地区ガバナー立候補届出書

ライオンズクラブ国際協会333-E地区
地区ガバナー 山川 洋 殿



立候補種別	地区ガバナー	
届出年月日	2021年 2月 12日	
4リジョン	1ゾーン	土浦環ライオンズクラブ
ふりがな 氏名	おかの よしお 岡野 良男	
生年月日	西暦1958年 8月 2日生 (62歳)	
ふりがな 住所	つちうらしおと 〒300-0844 土浦市乙戸738-10	
電話・FAX・携帯	TEL: 029-841-1673 FAX: 029-841-1720 携帯: 090-3497-1465	
メールアドレス	lion@tatsumi-sangyou.co.jp	
ライオン歴	別紙	
学歴	東海大学工学部卒	
勤務先名・役職	辰三産業(株) 代表取締役	
勤務先住所	〒300-0844 土浦市乙戸766-5	
公職・受位・受賞・罰	土浦税務署長表彰(納税意識の高揚・税務行政に貢献)	
他の所属団体内容	土浦商工会議所常議員・土浦商工会議所商工振興委員会委員長・土浦商工会議所小規模企業振興委員委員長・土浦商工会議所交通運輸部会副部長・茨城県商工会議所連合会政策委員会副委員長・(一社)土浦法人会理事・茨城県納税貯蓄組合連合会理事・土浦税務署管内納税貯蓄組合理事・土浦間税会理事・土浦市国際交流協会事業部会副部長・茨城県警察官友の会土浦支部理事・土浦市障害児(者)育成会理事・霞ヶ浦自衛隊後援会	

私儀、ライオンズクラブ国際協会333-E地区 2021-2022年度 地区ガバナー

として立候補したく、クラブ推薦状を添え上記の通り届出します

2021年 2月 12日	土浦環ライオンズクラブ
立候補者署名	岡野 良男  印

地区ガバナー候補者略歴

土浦環ライオンズクラブ

会 長

片岡 香取



ふりがな	おかの よしお
立候補者氏名	岡野 良男
ライオンズクラブ入会日	西暦2005年 5月 1日入会
LCIF1000\$ 献金口数	14口
	西暦2021年 2月12日現在
東洋東南アジアフォーラム (OSEALフォーラム) 参加実績	12回参加
	参加実績：テグ・香港・パタヤ・マニラ・福岡・シンガポール・仁川・バンコク・香港・台南・海南島・広島
国際大会参加実績	8回参加
	参加実績：韓国釜山・ドイツハンブルグ・カナダトロント・ハワイホノルル・福岡・シカゴ・ラスベガス・イタリアミラノ
ライオンズクラブ 国際会長アワード受賞有無	

地区ガバナー候補者の資格要件

国際付則第9条第4項規定

- a グッド・スタンディングの正会員である はい ・ いいえ
- b 所属クラブで推薦した例会開催日 2021年 2月 5日
- c
- | | | | |
|-------------|-------|---|----------|
| クラブ会長 | 2013 | ～ | 2014年度 |
| クラブ理事 ① | 2016 | ～ | 2017年度 |
| クラブ理事 ② | 2017 | ～ | 2018年度 |
| 第1副地区ガバナー | 2020 | ～ | 2021年度 |
| 第2副地区ガバナー | 2019 | ～ | 2020年度 |
| ゾーン・チェアパーソン | 2018 | ～ | 2019年度 |
| キャビネット幹事・会計 | _____ | ～ | _____ 年度 |

所信

L 岡野 良男

この度、2021-2022年度、333-E地区、地区ガバナーに立候補させて頂きます、4R1Z土浦環ライオンズクラブ所属のL岡野良男です。

私は2005年に土浦環ライオンズクラブへ二世会員として入会をさせて頂き、幸いにも初めて333-E地区となった2007-2008年度萩原光義ガバナー時代に志願して副会計として、2011-2012年度平田石根ガバナー時には副幹事、2014-2015年度大祢廣伸ガバナー時にはLCIF・国際大会参加委員長として、大高宣靖ガバナー時には、皆様のご信任を戴き、初めてガバナーチームの一員として第2副地区ガバナー、山川洋ガバナー時には第1副地区ガバナーとしてキャビネット運営の一翼を担わせて戴きました。

特にガバナーチームの一員として、複合地区諸会議、セミナー、ガバナー公式訪問、キャビネット諸会議、各クラブの周年式典、地区のセミナー等を通して、過去3回のキャビネット構成員とはまた違った立ち位置で333-E地区の素晴らしさ、潜在能力、現況を肌で感じ、学ぶことが出来ました。

また、2020年1月から始まったコロナウィルスの感染拡大によって図らずも今迄のライオンズ活動が大きな変化をしたことを体験いたしました。

第2と第1副地区ガバナーの所信でも述べさせて頂きましたが私たち333-E地区の次の100年の奉仕を考えた時、変革のキーワードは“多様性”だと思えます。

ウィズコロナ・アフターコロナという不自由で変化の多い状況ではありますが、「変化(CHANGE)を恐れているのは、チャンス(CHANCE)は訪れない」とも言われます。

困難な状況ですが、新しいことを考えたり挑戦するチャンスでもあります。できないことを嘆くより、できる事から始めましょう。変化を拒めば待つのは退化という現代の流れの中で、多様性を受容し、変化に適応していかなければならないと考えます。

私は次の1年も地区ガバナーとしてE地区のメンバーと共に前を向いて歩いていく所存です。

333-E地区の皆様の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。